平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年７月30日

上場会社名　　かどや製油株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　2612　　ＵＲＬ　http://www.kadoya.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）小澤　二郎
問合せ先責任者　（役職名）取締役執行役員管理部長　　（氏名）戸倉　章博　　ＴＥＬ　03-3492-5545
四半期報告書提出予定日　　平成25年８月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	5,678	4.4	629	4.8	783	25.4	468	28.0
25年３月期第１四半期	5,437	△2.8	600	△28.2	624	△26.6	366	△25.7

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	49.89	－
25年３月期第１四半期	38.95	－

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第１四半期	23,444	19,054	81.3	2,027.07
25年３月期	23,979	19,334	80.6	2,056.86

（参考）自己資本　　26年３月期第１四半期　　19,054百万円　　25年３月期　　19,334百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	0.00	－	75.00	75.00
26年３月期	－				
26年３月期（予想）		0.00	－	55.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無
（注）25年３月期期末配当金の内訳　　普通配当65円00銭　記念配当10円00銭

３．平成26年３月期の業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月３１日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	11,000	0.3	1,100	△14.4	1,100	△15.8	650	△25.5	69.15
通期	22,600	5.4	2,150	△5.6	2,150	△15.3	1,250	△19.1	132.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	9,400,000株	25年３月期	9,400,000株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	179株	25年３月期	179株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	9,399,821株	25年３月期１Ｑ	9,399,870株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

尚、上記予想に関する事項は添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報　（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 5
第１四半期累計期間 …… 5
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権のもと景気回復への期待感から株価が上昇し消費意欲が高まり、緩やかに景気が回復し始めている兆候が見えましたが、発表された政府の経済改革案に対する失望感から株価の急落が起こる等、今後の動向は予測し難い見通しであります。

また、食品業界におきましても円安や新興国の発展に伴い需要増等を背景とした原材料価格の高騰によるコスト増加が必至であり、業界をとりまく環境は依然厳しい状況が予想されます。

このような状況下、当社は北米マーケットを中心に輸出が好調であったこと、円安や原料価格高騰によるコストアップに対して、製品値上げを打ち出したことによる駆け込み需要があったこと等により売上高は前年同期比4.4%増となりました。

コスト面では、既存設備の償却が進んだこと、前期に製品の安全性を高めるための業務改善が一段落したこと等の減少要因はあったものの、原料価格の高騰や円安が進んだこと等により、売上原価は前年同期比13.5%増となりました。

一方、販売費及び一般管理費は、徹底したコスト削減を図ったこと等により前年同期比10.9%減となりました。

この結果、売上高は、5,678百万円（前年同期比241百万円増）、経常利益は783百万円（前年同期比159百万円増）、四半期純利益468百万円（前年同期比102百万円増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①ごま油事業

ごま油事業におきましては、家庭用では同業他社との競合等により苦戦するものの、業務用では取引先の拡大や近年力を入れてきた輸出やセサミンが成果を出しつつあり、前年を上回る状況となりました。

また、原料購入価格が前期を上回っており、かつ円安に推移したこと等により単位当たりの原価は前期を上回る状況であります。

こうした環境下において、当社は市場ニーズに合致した新製品の開発を進めながらも、売上増加を図った対策を実施しております。

以上の結果、売上高は4,602百万円（前年同期比152百万円増）、セグメント利益は468百万円（前年同期比7百万円減）となりました。

②食品ごま事業

食品ごま事業におきましては、加工メーカー等の取引拡大を図り、前年を上回る状況となりました。

また原料購入価格はごま油と同様に、原料高騰及び円安に推移したこと等により前期を上回る状況であります。

こうした環境下において、当社は、徹底したコスト削減を行い、利益確保のための対策を実施しております。

以上の結果、売上高は1,074百万円（前年同期比88百万円増）、セグメント利益は161百万円（前年同期比36百万円増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期末の資産につきましては、前期末に比べ535百万円減少しました。これは売掛金が617百万円、棚卸資産が1,119百万円増加するなどの増加要因があったものの、現金及び預金が2,026百万円、繰延税金資産が94百万円、固定資産が償却等で103百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ255百万円減少しました。これは買掛金が460百万円増加するなどの増加要因があったものの、未払金が278百万円、未払法人税等が318百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前期末に比べ280百万円減少しました。これは四半期純利益468百万円計上する一方、配当金の支払い704百万円により利益剰余金が236百万円、繰延ヘッジ損益が20百万円、その他有価証券評価差額金が23百万円減少したことによるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,159	6,133
受取手形及び売掛金	4,460	5,075
商品及び製品	851	840
仕掛品	609	670
原材料及び貯蔵品	2,888	3,957
その他	440	301
流動資産合計	17,411	16,979
固定資産		
有形固定資産	4,822	4,730
無形固定資産	32	30
投資その他の資産	1,714	1,703
固定資産合計	6,568	6,464
資産合計	23,979	23,444
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,787	2,247
未払法人税等	518	199
賞与引当金	178	88
役員賞与引当金	73	15
その他	1,267	1,042
流動負債合計	3,825	3,594
固定負債		
退職給付引当金	707	682
資産除去債務	71	72
長期未払金	41	40
固定負債合計	820	795
負債合計	4,645	4,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,160	2,160
資本剰余金	3,082	3,082
利益剰余金	13,845	13,609
自己株式	△0	△0
株主資本合計	19,088	18,852
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	216	193
繰延ヘッジ損益	28	8
評価・換算差額等合計	245	201
純資産合計	19,334	19,054
負債純資産合計	23,979	23,444

（２）四半期損益計算書
（第１四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	5,437	5,678
売上原価	3,028	3,439
売上総利益	2,408	2,239
販売費及び一般管理費	1,808	1,609
営業利益	600	629
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	8
為替差益	14	137
雑収入	2	10
営業外収益合計	26	156
営業外費用		
支払手数料	1	1
雑損失	0	0
営業外費用合計	1	2
経常利益	624	783
特別損失		
固定資産除売却損	5	1
特別損失合計	5	1
税引前四半期純利益	618	781
法人税、住民税及び事業税	186	192
法人税等調整額	66	120
法人税等合計	252	312
四半期純利益	366	468

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	618	781
減価償却費	145	135
その他の償却額	0	1
賞与引当金の増減額（△は減少）	△89	△89
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△50	△58
退職給付引当金の増減額（△は減少）	19	△24
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△8	△8
支払手数料	1	1
有形固定資産除売却損益（△は益）	5	1
売上債権の増減額（△は増加）	△168	△593
破産更生債権等の増減額（△は増加）	0	0
たな卸資産の増減額（△は増加）	535	△1,119
前払費用の増減額（△は増加）	45	15
未収消費税等の増減額（△は増加）	－	△15
未収入金の増減額（△は増加）	0	0
その他の資産の増減額（△は増加）	△4	△21
仕入債務の増減額（△は減少）	△501	457
未払金の増減額（△は減少）	△4	△311
未払費用の増減額（△は減少）	△15	△15
未払消費税等の増減額（△は減少）	△38	△68
その他の負債の増減額（△は減少）	48	57
小計	541	△870
利息及び配当金の受取額	8	8
支払手数料の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△548	△502
営業活動によるキャッシュ・フロー	△0	△1,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△148	△52
無形固定資産の取得による支出	△0	△7
有形固定資産の売却による収入	0	－
有形固定資産の除却による支出	△2	△0
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	1	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	－
株式公開費用の支出	△12	－
配当金の支払額	△522	△605
財務活動によるキャッシュ・フロー	△535	△605
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△688	△2,026
現金及び現金同等物の期首残高	7,053	8,144
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,365	6,118

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第１四半期累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	ごま油	食品ごま	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,450	985	5,436	0	5,437
計	4,450	985	5,436	0	5,437
セグメント利益	475	124	599	0	600

（注）１．「その他」の区分には、「仕入商品販売」を含んでおります。

２．セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	599
「その他」の区分の利益	0
四半期損益計算書の営業利益	600

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	ごま油	食品ごま	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,602	1,074	5,677	1	5,678
計	4,602	1,074	5,677	1	5,678
セグメント利益	468	161	629	0	629

（注）１．「その他」の区分には、「仕入商品販売」を含んでおります。

２．セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	629
「その他」の区分の利益	0
四半期損益計算書の営業利益	629

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。